

内航船舶輸送統計速報 (令和 4 年 11 月分)

1. 概況

総輸送量は、27,469 千トン（前年同月比 0.1%増）、13,936 百万トンキロ（前年同月比 1.8%増）であり、大型鋼船は 18,120 千トン（前年同月比 2.9%増）、10,291 百万トンキロ（前年同月比 4.2%増）、小型鋼船は 7,999 千トン（前年同月比 5.2%減）、3,386 百万トンキロ（前年同月比 4.4%減）であった。

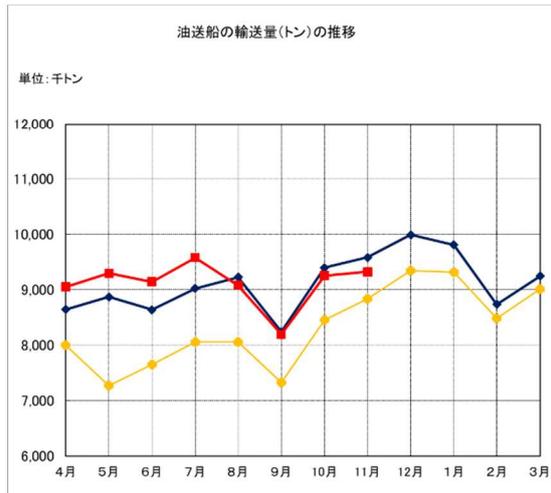
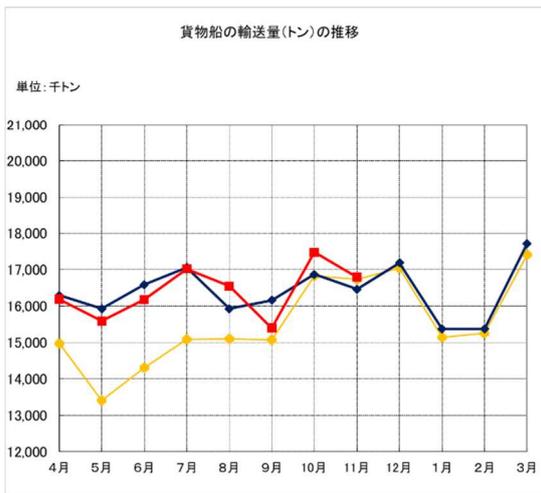
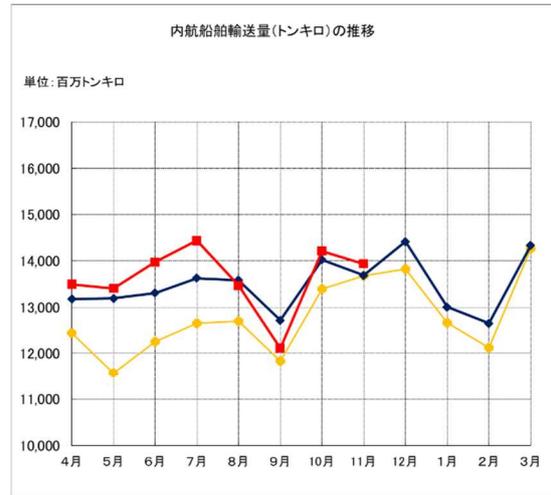
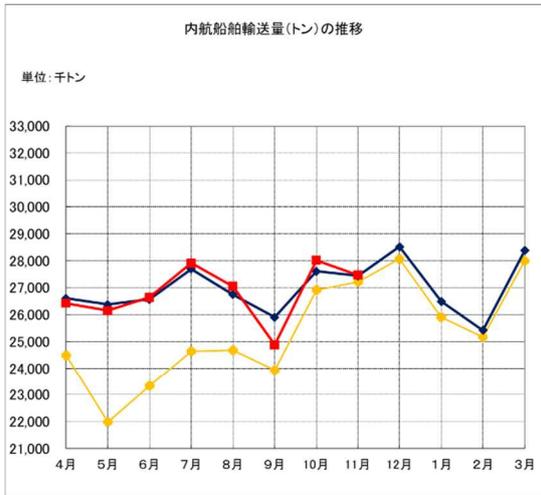
貨物船は 16,795 千トン（前年同月比 2.0%増）、8,768 百万トンキロ（前年同月比 1.8%増）であった。

油送船は 9,324 千トン（前年同月比 2.7%減）、4,908 百万トンキロ（前年同月比 2.2%増）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,350 千トン（前年同月比 2.6%減）、260 百万トンキロ（前年同月比 4.6%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	27,469	100.1	13,936,407	101.8
大型鋼船	18,120	102.9	10,290,711	104.2
小型鋼船	7,999	94.8	3,386,078	95.6
プッシュャーバージ・台船	1,350	97.4	259,618	95.4
貨物船	16,795	102.0	8,768,429	101.8
油送船	9,324	97.3	4,908,360	102.2
プッシュャーバージ・台船	1,350	97.4	259,618	95.4



凡例 : ● 令和2年度(2020年度) ◆ 令和3年度(2021年度) ■ 令和4年度(2022年度)

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL : 03-5253-8111 (内線 28-743)

担当 : 横堀、渡辺